

ニチコンワカサが 100%再生可能エネルギー利用工場に

ニチコン株式会社（本社：京都市中京区 代表取締役会長：武田 一平 以下、「ニチコン」）の子会社であるニチコンワカサ株式会社（所在地：福井県小浜市 以下、「ニチコンワカサ」）は、2月1日より購入電力の全てを再生可能エネルギーに切り替えました。



概要

ニチコンワカサは、2月1日より工場における約1554MWhの年間使用電力を全て再生可能エネルギーにすることで、年間約480トンのCO₂排出削減を見込んでいます。なお、今回の電力は、再生可能エネルギー由来の非化石証書^{※1}の持つCO₂排出量ゼロの付加価値とトラッキング情報^{※2}が付与されたものを採用しています。

背景

ニチコングループは、2021年に策定した「サステナビリティ方針」に基づき、地球温暖化の抑制に貢献するため、CO₂をはじめとした温室効果ガス排出量（Scope1,2,3^{※4}）の削減目標として、2030年に46%削減（2021年度比）を目指しています。その中で、大量のエネルギーを消費する製造工程では、生産効率の改善と不良率削減に積極的に取り組み、エネルギーの原単位使用量の低減に努めているほか、省エネにつながる設備の改善や効率的な稼働を推進しています。

今回のニチコンワカサでの100%再生可能エネルギー利用工場化は、これらの取り組みの一環であり、今後も引き続きニチコングループ全体で、さらなるCO₂排出量の削減のための取り組みを推進してまいります。

ニチコンワカサ株式会社について

ニチコンワカサ株式会社は、「蓄電」と「電源」の2つのビジネスを担う、ニチコングループの重要な生産拠点の一つです。

1つ目の蓄電ビジネスでは、2012年に日本で初めて市場導入した「家庭用蓄電システム」や太陽光で発電した電気を家庭やEVに活用できる「トライブリッド蓄電システム[®]」等の製造を行っています。

蓄電技術のリーディングカンパニーとして、地球規模の環境問題、日本のエネルギー問題から、ご家庭の未来までを見据えたものづくりに日々邁進しています。

2つ目の電源ビジネスでは、電気を機器に応じた電流・電圧に変換する「スイッチング電源」や「ACアダプタ」等の各種電源製品の製造を行っています。複写機やプリンタ、ATM、レジスタ、ビデオカメラ等、様々な製品に用いられる電源について、お客さまのニーズに沿って生産しています。省エネルギーに徹した高効率の電源製品を生産し、常にお客さまに満足頂ける製品を提供しています。

ニチコングループは、中期成長目標「Vision 2025」の達成をとおして持続可能な成長の実現を目指しています。これからも当社のエネルギーソリューション製品により、世界のカーボンニュートラル社会の実現に向けて貢献していきます。

※1：再生可能エネルギー由来の非化石証書 … 非化石価値取引市場で調達する FIT 非化石証書や非 FIT 非化石証書（再エネ指定）などの再エネ電源由来の環境価値を持つ証書で、実質再エネとして CO₂排出量の削減が認められている。

※2：トラッキング情報 … 再生可能エネルギー由来の非化石証書の発電所所在地等の属性情報のこと

※3：Scope1 … 燃料使用に伴う直接排出/Scope2 … 外部から購入する電力の使用に伴う間接排出/Scope3… Scope1,2以外の間接排出

以上

報道機関からのお問い合わせ：広報・IR室 TEL:075-241-5338（直）